

2022年10月13日 第2493回例会
10月第2例会

RIテーマ:IMAGINE ROTARY

「イマジン ロータリー」

本年度会長テーマ

「原点回帰－親睦と職業奉仕－」

「地域社会の経済発展月間」「米山月間」

◆ 会長時間 ◆

新原会長



10月は「地域社会の経済発展月間」ならびに「米山月間」となっています。米山記念奨学会については、先週強調プログラムを行っていただきました。会員の皆様には毎年積極的に寄付をいただいているところですが、将来、母国と日本の懸け橋となり、国際的に活躍する人材を育成するという、米山記念奨学の趣旨を改めて認識していただき、引き続きご協力をお願いいたします。

「地域社会の経済発展」についてはRIの掲げる7つの重点分野の一つとなっています。世界で約8億人の人が1日わずか1ドル90セント（約220円）の賃金で働いているという現状から、貧困問題に持続可能な解決策をもたらそうという目的でこのテーマを掲げています。

広島県では1時間当たりの最低賃金が930円と法令により定められ保証されているわけですが、貧困とは物価や地域環境などの要因による相対的なものだと思います。広島で生活し事業を営む者としては当然のことながら、広島という街の経済発展に関心が向くわけですが、クラブとして地元経済の発展に寄与する活動はあまり実施していません。コロナ禍の影響で広島経済状況もずいぶん変わってきたように思いますが、私たち会員の企業が安定した経営をすることが、地域社会の経済発展に繋がるのだと思います。

● 会務報告

古本幹事

- ※広島西RCの米山奨学会の累計寄付金額が6,000万円を越えました。皆様のご協力に感謝いたします。
- ※例会終了後、4階「カメリア」におきまして理事会を開催いたします。理事会メンバーはご参集ください。
- ※16日の地区大会にてバスを利用される方、時間厳守にてお願いいたします。出発時間になりますと自動的に発車いたしますのでご注意ください。

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 吉田(大)副委員長

本日(10月13日・木曜日)

会員数	86名	出席者	71名
欠席者	15名	ご来客	0名
ご来賓	2名	ゲスト	0名
		計	73名

4週前の例会2022年9月15日・木曜日

出席率 100%



※ 会報雑誌・広報委員会

藤田(千)委員長

ロータリーの友誌紹介



● 第4回理事会議事録

日時 2022年10月13日(木) 例会終了後～

場所 ANAクラウンプラザホテル広島 4 階
「カメリア」

報告事項

- ① 各委員会活動状況について
- ② 9 月度収支計算報告について
- ③ 家族会の中止について
片山理事より台風に伴う中止経緯が報告された。
- ④ RLI研修・DL (ディスカッションリーダー) 公募について
諏訪(昭浩)君が応募し、採用された旨が報告された。

審議事項

- ① 第3回理事会議事録の承認について
- ② 12月～1月卓話プログラムについて 承認
- ③ 協創IAC結成50周年記念式典並びに記念事業について
継続して細部の確認／調整を進めるものとする
- ④ 次年度理事役員選挙要領に基づく指名委員の承認について 承認
- ⑤ 千代山 浩二君 入会手続き開始の承認について 承認
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症への対応について (11月メイクアップ)
新原会長より概況が説明され、不要として承認

次回開催日

11月10日(木) 例会終了後～ANAクラウンプラザホテル広島

● 同好会報告

 紫友会 松岡(輝)世話人

10月8日(土)に行われた紫友会10月例会のご報告です。

秋晴れの中、やや薄曇りの入り混じった、まずまずのゴルフ日和でした。時折吹きつける強めの秋風を味方に付け、見事栄冠を勝ち取られたのはOUT39 IN39 グロス78 NET62.7という素晴らしいスコアの金本君がシニア部門とともに優勝されました。2位はロキソニンを服用しながらNET63.2の諏訪(昭浩)君、3位は

NET65.4の中村(光)君でした。バスグロは上田君が振り返りを果たされ、ブービー賞は鈴木君でした。当日は上野(寛)君がイーグルをとり、バスグロには同スコア者が3名になるなど、紫友会のレベルの高さをまざまざと見せつけられた1日でした。次回11月例会は恒例の広島西南RC、広島廿日市RCとの合同懇親ゴルフとなっております。今回の勢いそのままに紫友会メンバーで奮闘してまいります。



上野(寛)コーチによるレッスン

優勝の金本君

● 卓話予告

日時	テーマ
10/27(木)	職場訪問例会 担当：職業奉仕委員会 場所：W広島&ブルーライブ広島

● 会員記念日

 連続出席100% (8名)

大本君 (30年)	森信君 (28年)
木村君 (23年)	土井(英)君 (23年)
新原君 (21年)	川村君 (5年)
長谷川(剛)君 (2年)	八條君 (1年)

連続出席記念品贈呈



30年 大本 和則 君

5年 川村 聡 君



ご結婚記念日おめでとうございます。

(9名)

柴田君	新本君	森信君
上野(寛)君	木本君	松岡(幹)君
荒谷君	金本君	田中君



●スマイルボックス SAA 柴田委員長

👤大本君(自主申告・トリプル)

本日、連続出席30年のご紹介をいただきました。長いようでアツという間の30年のように感じます。会員の皆様、これからもよろしく願いいたします。

30年ということでトリプルを出宝させていただきます。

👤山木君(自主申告)

気持ちを出宝いただきました。

👤上野(寛)君(自主申告)

紫友会10月例会の芸南カントリークラブ11番ロングホールにおきまして、たしか人生5度目のイーグルを達成いたしました。

1打目をドライバーで右のラフへ、2打目をユーティリティで左のラフへと、あ〜あという感じのミスショットを連発し、3打目は結構な打ち上げ、残り140ヤード。ミスショット続きの悲壮感の中、8番アイアンで適当に打ったショットは、思いのほかピンに真っ直ぐ飛んでいきました。打ち上げなので落ちぎわは全く見えず、ちょっと大きかったかなあ。と思いながらグリーンに歩いて行くと、グリーン上にボールは無し。ああやっぱり奥のラフまで転がったんだと、ピンを通過しようとしたら、なんとカップにボールが。イーグル達成です。

感動がほぼ無いイーグルでしたが、厄払いの意味も込めて出宝させていただきます。

👤紫友会

紫友会10月例会の結果から。

優勝の金本君、シニア優勝と併せて、トリプルの出宝をお願いします。

準優勝の諏訪(昭浩)君、3位の中村(光)君もご出宝をお願いします。

ベスグロの上田君、久しぶりの定位置おめでとうございます。一気にハンディが下がってしまい、ブービー賞の鈴木君も次回頑張るということでご出宝をお願いします。

👤部谷君(ダブル)

9月30日付の中国新聞に、広島銀行ネタが2つありました。

1つ目は、広島銀行会長の池田会長が、今月末で広島商工会議所会頭の任期を終えられますが、その役職を継続されることを表明され、来年開催される、先進7カ国首脳会議(G7サミット)や、現在建設中のサッカースタジアム、商工会議所の移転に、ご尽力される決意を述べられていました。

2つ目は、広島銀行東雲支店での出来事で、なんと2週間で2度、振り込め詐欺を防ぎ、支店長と行員さんが広島南警察署から感謝状を受けられたという記事です。

広島銀行と部谷君の益々のご発展、ご活躍を祈念いたします。笑顔でご出宝をお願いします。

👤新原君（トリプル）

10月6日号の広島経済レポートで、新原会長のご子息 太郎さんが沼田自動車学校の将来について語られていました。

「本校は、決して立地の良い所ではない。だからこそ、他社には無い独自の発想で顧客満足度を上げる」と話されています。

それは、創業者である新原会長のご尊父の「我社はサービス業」の理念を、しっかりと継承されていることを証明している言葉です。社名の「AFYS（アフィス）」は、「全てはあなたの満足のために」という、英語の頭文字から付けられた名前で、社名が経営理念となっています。最後に「これからの時代は、地域に求められる企業を目指す」と結んでおられました。

新原会長、笑顔でご出宝をお願いします。



私の宝物



9年前、先代の社長より引き継いだ社長の椅子です。正直なところ革もひび割れがあり、汚れもあるのですが、先代の社長の歴史が詰まった、自分にとっては初心に帰れる大切な椅子です。修理しながら大切に使おうと思っています。



土井 隆史
令和4年7月14日入会

■卓 話



地域の未来をひろげる ～ひろぎんエリアデザイン が目指すこと～

ひろぎんエリアデザイン(株)
代表取締役 前田 昭 氏

本日はこのような機会を賜り、誠にありがとうございます。ひろぎんエリアデザイン(株)の前田と申します。

本日は、「地域の未来をひろげる～ひろぎんエリアデザインが目指すこと～」と題しまして、ひろぎんグループの地域活性化への取組みについてお話をさせていただきます。



1. 広島を取り巻く環境について

まず、我々が生活しているこの広島を取り巻く環境についてお話しします。

広島県においても人口減少が続いており、平成10年の2,885千人をピークに人口が減少に転じています。さらに、広島県内の事業所の数も年々減少しています。加えて、広島県の後継者不在率は全国の中でも高い状況です。事業をしっかりと承継できないと、企業数が更に減少する懸念があります。

また、地方銀行の総資産と、その地方銀行の所在地の県内総生産との関係をみますと、県内総生産額が大きな都市に所在する地方銀行ほど、その総資産も大きくなるという相関関係があります。そのため、県内総生産の拡大、つまり地方創生は、われわれひろぎんグループにとっても、重要な経営課題であると考えています。

このように、広島県においては、人口が減少し、事業所も減少し、後継者不在による産業が衰退してしまいかねないという環境の中にあります。

2. 地域活性化に取り組むことの重要性

いま申し述べたように広島を取り巻く環境は

大変厳しい一方で、広島には、世界的にも有名な観光名所・全国からも人が訪れる場所があります。

広島の市街地においても、広島駅前、サッカースタジアム、商工会議所ビルの建替え、ヒルトンホテルの建設など、至る所で地域再開発が行われています。

このように、地域資源の活用・観光への取組みや、まちづくり・再開発などが、地域活性化につながるのではないかと考えております。そして、地域活性化に取り組むことの重要性が今後も一層高まっていくものと思われます。

地元4県の地域課題の解決を通じた地域の活性化は、われわれ、ひろぎんグループの使命でもあります。そうして、観光振興・地域再開発の担い手として主体的に取り組むことで、地域内GDPの増加、地域の活性化に貢献していきたいと考えております。



3. ひろぎんエリアデザイン(株)について

このように、人口減少や少子高齢化、中小企業の後継者不足等、地域社会の構造的な課題を解決していくことが求められている中で、地域社会の持続的発展に貢献する、地域課題を解決する専門のコンサルティング会社として、ひろぎんエリアデザインが設立されました。

これまでの地域金融機関は、プロセスの川下の段階から携わる、つまり、案件がかなり具体化したあとに、資金をご提供申し上げるというのが一般的でした。

しかし、今後は、プロセスの川上段階から携わる、つまり、地域に深く入り込み、地域の皆さまと一緒にその地域のためになることを実行していく。そのためには、わたくしどもも案件の企画・構想段階からしっかり携わる。そうして、ひろぎんグループ全体として、「川上」から「川下」までを一貫してサポート・実行していくことを目指していきます。

4. ひろぎんエリアデザイン(株)の具体的な取組事例

つづいて、ひろぎんエリアデザインの具体的な取組事例についてご紹介します。

(1) シトラスパーク瀬戸田活用事業

2021年11月に尾道市公募事業の「シトラスパークの活用」について、マリモホールディングス様やせとうちブランドコーポレーション様と一緒に、弊社もコンソーシアムメンバーとして参画しております。

島しょ部は産業・観光・地域のいずれの面においても課題を抱えています。産業では、国産レモンの大産地でありながら農家の高齢化と後継者の不在という課題、観光では、観光客数は増加しても、観光消費額が伸び悩んでいるという課題、地域としては、大規模公園が存在しないという課題です。

それらの課題に対して、2015年から休園中だったシトラスパークにおいて、レモン栽培と事業承継の支援によりレモンの産地を守っていくこと、グランピング施設を作って宿泊客を増やすことで観光消費額を伸ばすこと、公園として再生させ、地域に憩いの場を提供することを目指しています。

私どもは、このように、地域課題に根差したソリューションを提供していきたいと考えております。

(2) ヒルトン広島

つづいて、ヒルトン広島です。9月に一部機能をソフトオープンし、10月22日にグランドオープン予定です。

広島は、厳島神社や原爆ドームの世界遺産を有し、海外からの認知度も高い都市です。しかし一方で、広島は「通過型観光」が多いと言われています。その要因の一つとして、宿泊施設、特にインバウンドに好まれる外資系ホテルが少ないという課題があります。そこで、我々ひろぎんグループは、世界有数のホテルブランドであるヒルトンの広島誘致に携わり、この10月のグランドオープンにこぎつけました。

ヒルトン広島ができることで、地元広島での雇用を創出し、ヒルトンと地元企業の皆さまとのビジネス拡大にも寄与しています。ヒルトン広島の誕生によって、地域の人づくり、

仕事づくり、街づくりにも微力ながら貢献していきたいとの思いを実現できればと考えております。

来年5月には、ここ広島でサミットも開催されます。全世界からの注目が集まる中、このヒルトン広島が、世界各国から訪れる方の拠点として、また、MICE施設としても国内外の人に活用されるよう、ひろぎんグループとしても取り組んでまいりたいと考えております。



(3) たびまちゲート広島との連携

広島電鉄様、中国新聞様とともに、ひろぎんグループが出資しています「たびまちゲート広島」と当社との連携についてご紹介します。

従来の銀行の店舗ですと、休日にはシャッターが下りていますが、ひろぎんグループでは、休日でも、街にお出かけの皆様や観光客の皆様にもお立ち寄りいただきくつろいでいただける場所、賑わいづくりの場所を目指しています。

ひろぎんホールディングス本社ビル1階にある、バンクとショッピングカートとの造語で「バンカート」と称するライフスタイルマーケットでは、地元企業のハイクオリティな商品を、食品、お酒、雑貨まで幅広いラインナップにより、観光客の方々にもアピールできるように取り組んでいます。

また、同じフロアにアンデルセンカフェを併設しています。瀬戸内海をイメージしたデザインの店舗で、アンデルセン様のコーヒー

やパン、食事を楽しむことができます。必ずしも銀行に御用件のないお客様も、ここでゆったりとした時間を過ごしていただいております。

さらに、BANCART、アンデルセンカフェと同じエリアに、トゥモロウスクエアというイベントスペースがございます。大型サイネージに広告を流すことも可能です。

また、トークイベントや演奏会など、様々なイベントが開催されておりますので、是非トゥモロウスクエアへお越しください。

(4) 平和記念公園レストハウス運営について

「たびまちゲート広島」は、平和記念公園の中にありますレストハウスの運営も担っております。被ばく建物として歴史あるこの場所の運営にも携わることで、足元のウクライナや台湾有事を巡る世界情勢の中で、広島の歴史と平和の重要性を発信していくことのお手伝いをしたいと考えております。

5. むすび

以上のように、ひろぎんエリアデザインは、地域活性化のための会社として様々な事業を行ってまいりました。まだ設立2年目の会社ですので、課題も多く、これからさらにチャレンジをしながら、「ココロおどるゆたかな暮らしの創造」という理念のもと、地域のために汗をかいてまいりたいと思っております。ぜひ皆さまのご指導・ご支援を賜ることができれば幸いです。

これをもちまして、弊社のご紹介とさせていただきます。

長時間、ご清聴、誠にありがとうございました。



広島西RC

検索

例会日・木曜日 12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 新原 靖
幹事 古本 竜一

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会